

# 2020 Census Maryland

## 重要 簡単で安全

アメリカ合衆国では、10年ごとに各州に全住民を対象とする人口調査の実施を義務付けています (アメリカ合衆国憲法第1条2項)。

2020年国勢調査は、いくつかの重要な点において、メリーランド州に影響を及ぼします。国勢調査:

- 議会の代表を決定し、各地方行政区に影響を及ぼす
- 重要なプログラムおよびサービスへの出資の基盤となる、および
- 経済開発、学校建設および交通プロジェクト、ならびに公共福祉、公共の安全や緊急時計画に対する各地域での決定を支援する。

### メリーランド州民全員対象の人口調査!

### 2020年 10年ごとの国勢調査で人口調査を実施。

## 国勢調査は重要です

国勢調査データは、女性と児童、子ども対象の補助栄養支援プログラム (SNAP/WIC)、メディケイド、子どもの健康保険プログラム (CHIP) および高速道路や

交通プロジェクトなどのプログラムへの連邦拠出水準を決定するのに使用されます。

- 毎年、連邦政府は、国勢調査データに基づき **6,750億米ドル** 以上を拠出金として分配しています。
- メリーランド州では、人口調査に含まれていなかった州民について、10年間で一人当たり概算で **18,250米ドル** の拠出損失となっています - この拠出額は **1億米ドル** に相当します (米国人人口調査未調査人履歴に基づく)。

国勢調査フォームに記入することで、メリーランド州在住の家族、近隣者および地域住民が生活、就労、遊学および成長に必要な支援を受け取ることが保証されます。





## 国勢調査は簡単です

国勢調査フォームには次の3つ - **郵送、電話およびオンライン** - による記入方法があります。2020年国勢調査は米国史上**初のオンライン国勢調査**です。

国勢調査で人口動態に関する質問に答えることで、2020年4月において、それぞれ地域社会が**公平に拠出金**の交付を受けていること、および経済開発や計画の決定が地域社会情勢を正しく反映していることを確認できます。

**注意すべきいくつかの重要事項忘れないでください:**

- 学生は、大学構内にいても、構外にいても、大学の住所在住として調査計数されます。学生が親の地元での計算対象となるのは、親元で生活および起居している場合のみです。
- 子どもはすべて、**5歳以下の子どもであれば**調査計数に含めなければなりません。

## 国勢調査は安全です

米国・国勢調査局は、住民の市民権、所得およびその他機密個人情報を含め、**すべて機密扱いにしなければなりません**。

- データは、統計目的でのみ収集され、**すべて機密扱いにしなければなりません**。
- 国勢調査情報はすべて機密扱いで、米国法典第13編にしたがって、法令により保護されており、違反した場合、連邦刑務所での最長5年の懲役および/または250,000米ドルの罰金が科されます。

では、調査への記入方法を - **郵送、電話またはオンライン** - のいずれかから選択してください。

この調査が私たちの国情を示すものとして10年間使用されます。全員でその情勢づくりに参加しましょう。



**Census.Maryland.gov**

**メール: Census@Maryland.gov • Twitter: @MDCensus2020 • 電話: 410.767.4500**



ラリー・ホーガン (Larry Hogan) 州知事、ボイド・ルサーフォード (Boyd Rutherford) 州副知事

ロバート S. マックコード (Robert S. McCord) 州務長官、サンディ・シュラダー (Sandy Schrader) 州務副長官

